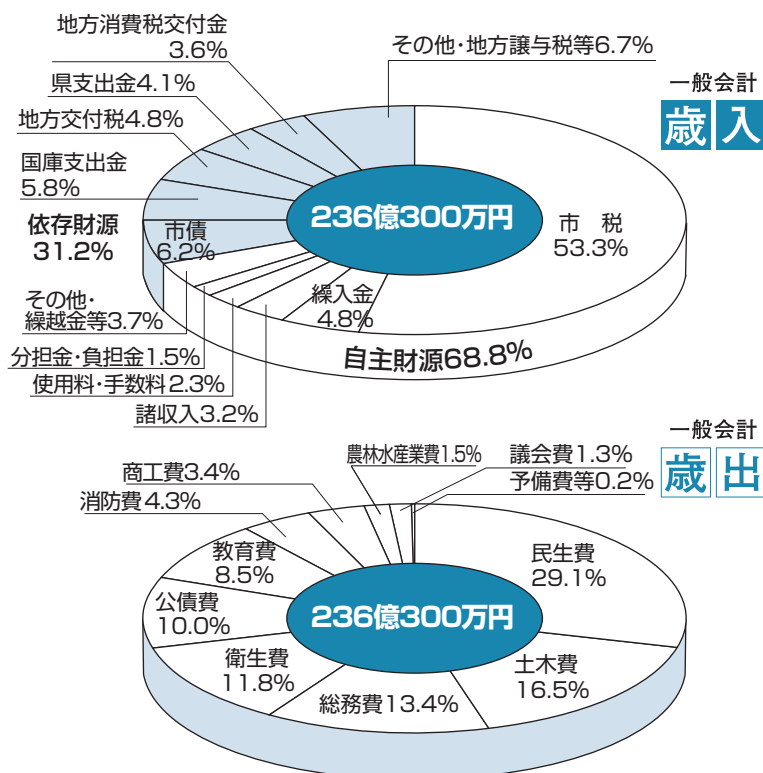


平成18年度一般会計予算 などを議決

3月定例会
議案

3月市議会定例会は、2月28日から3月23日までの24日間の会期で開き、議案46件を審議しました。

平成18年度一般会計予算など、その主な内容をお知らせします。



平成18年度予算

(単位:万円)

会計別	予算額	前年度比
一般会計	236億 300	4.7%減
特別会計	国民健康保険事業	73億 9,920 2.9%増
	老人保健	61億 8,460 9.3%減
	介護保険事業	41億 7,660 10.8%増
	モーターボート競走事業	825億 2,200 41.4%増
	土地区画整理事業	16億 4,860 1.0%減
	公共用地対策事業	2億 5,950 27.4%減
	下水道事業	26億 4,440 2.3%増
	三谷町財産区	4,610 15.1%減
	西浦町財産区	1,080 92.9%増
	小計	1,048億 9,180 29.8%増
企業会計	水道	収益的 18億 6,920 1.1%減
	水道	資本的 7億 6,110 6.0%減
	病院	収益的 82億 1,130 1.3%減
	病院	資本的 4億 6,860 33.8%減
	小計	113億 1,020 3.5%減
合計	1,398億 500 19.2%増	

予算審査 特別委員会から

平成18年度一般会計予算など12会計予算は、24人の委員からなる予算審査特別委員会（委員長坂部傑、副委員長斉藤泰一）を設置し、審査をいたしました。

審査は、3月15日、16日、17日、20日の4日間にわたり、慎重に行いました。

前年度比4.7%の減

●一般会計予算
前年度比4.7%の減
一般会計予算は、総額236億300万円の前年度比4.7%の大幅な減となりました。

います。歳入の53.3%を占める市税は、個人・法人市民税合わせて3億3600万円の増、固定資産税は3億3200万円の減、市たばこ税が4000万円の増など、市税全体では0.1%減の125億9180万円です。

歳入全体の財源構成は、市税、繰入金、諸収入などの自主財源が68.8%、市債、国・県支出金などの依存財源が31.2%となっており、自主財源が前年度と比べ、15ポイント増加しました。

18年度の新規施策の主な内容については、次のとおりです。

議会情報化の一環として、議会の様子をインターネットで公開するため、81万円が計上されました。なお、一般質問を中心とした本会議の録画放映を会議後1週間以内に行う予定です。

北部保育園に0・1・2歳児のクラスをそれぞれ2クラスずつ開設するために、3922万6千円が計上されました。

三河大島の利用期間延